



“積極進取！”

第 2 号



令和2年5月1日(金)

発行者 校長 上原 源三

～入学式、始業式はいつ頃？～

令和2年度が始まり早1ヶ月が経ちました。通常だと今頃は遠足が終了し、いよいよ本格的なゴールデンウィーク突入ということでみんながワクワクしている時期です。しかしながら、まだコロナウイルスの情勢が落ち着いたという判断が難しい状況です。今後とも様々な事柄にも臨機応変に対応し、那覇高校らしく「不撓不屈」の精神でやっていきましょう。

さて、昨年度を振り返ると第73期の卒業生が難関の北海道大学、九州大学をはじめ国公立大学102名合格。私立大学は法政大学、立教大学をはじめ165名合格。その他短大等21名、専門学校56名、就職は国家公務員など12名が決まりました。

部活動では県高校総体総合2位をはじめ、水泳部の女子総合優勝をはじめ、女子バレーボール、剣道、卓球、男女サッカー、女子バスケットなどが上位入賞するなど活躍がめざましいです。また、文化系の部活動では放送、文芸部の最優秀賞をはじめ、ダンス、自然科学、書道、写真、吹奏楽などで全国、九州大会に派遣されるなど輝かしい成績を収めています。その他、海外留学、海外派遣、ネイサンハイル高校との姉妹校交流。英検、漢検などの資格検定、弁論大会、スキットコンテスト等にも果敢に挑戦しました。また、埼玉県での人命救助も大きく報じられました。



日頃の活動状況については、出席率約98.1%、皆出席者数395名、成績上位者（評定平均4.3以上）は343名となっており、さすが那覇高生という感じです。このように令和元年度は全体的に素晴らしく、校長として誇りに思っています。

さあ、生徒のみなさん那覇高校の新たなスタートはもう少し後になりそうですが、自主トレにより身体を鍛え、スタディサプリを活用し頭も鍛えて入学式・始業式に備えましょう。 校長

～休業中のアンケート～

休業期間中4月20日にアンケートを取りましたが、その中で主だった内容を紹介します。

「あなたの健康状態は？」
 いたって健康であると回答した生徒の延べ人数1,189名中1,133名。風邪症状があったが回復した33名。現在風邪症状がある21名。

「与えられた課題にしっかり取り組んでいる」延べ人数1,189名中752名。「課題も含め他の学習も取り組んでいる」348名。「内容が理解できず取り組んでいない」104名。「課題も含め学習に取り組んでいない」24名。

「臨時休校期間中または新学期を迎えるにあたり、気になることや不安なことはありますか？」

- ・課題で分からないところがあった
- ・授業について行けるか
- ・友達ができるか
- ・行事が無くなりそう
- ・定期テスト、夏休みの日程
- ・授業のスピードが速くなりそう
- ・部活動、大会が開催されるか

その他にもいろいろな不安等が記されていました。今後の学校の在り方についてはしっかり対策を立てていきます。 校長

*** 校長雑感 ***

那覇高校は私の初任校である。当時は各学年14クラスあり、職員が約120名ほどいたと記憶している。まさに県下最大のマンモス校である。当時の職員同士の出来事で、校門前の横断歩道で「あい！久しぶり。今どこの学校？」「あなたと同じ那覇高校です」というようなウソみtainな会話があったと聞いた。日頃のコミュニケーションの大切さを痛感したのを覚えている。

～～～ 時の言葉 ～～～

一週間後でも8月でも、

来年でも優勝する準備は出来ている。



(喜友名 諒)

東京オリンピックが延期になり、男子空手形で出場が決まっている喜友納諒選手のマスコミ会見での言葉。目標に向かって日頃の鍛錬を怠らず、常に体調管理を徹底し、いつでも最高の演技をする覚悟を感じさせる勇気ある言葉です。 校長

～黄金週間何する？～

今年のゴールデンウィークは新型コロナウイルスの影響で異例のSTAY HOMEを余儀なくされました。生徒の皆さんにとって最悪のシナリオだと思えます。例年だと家族旅行、友人と映画やショッピング、部活動の合宿・・・etc

そうは言っても、この社会情勢ではと諦め、何かを取り組むチャンスと考えて行動してみるのもいいかと思えます。

私はというと、家の「押入れ」を整理しようと考えています。「今は使わないな」と思った物をつっ込みばなしなので、大変な事になっています。たぶんいろんな物が出てくるはず。これは以外と面白いかも！ 校長